

関大デジタルホロスタジオ描画サービス利用申請・誓約書

戦略的研究基盤形成支援事業プロジェクト「コンピュータホログラフィ
技術を中心とした超大規模データ処理指向コミュニケーション」研究代表者 殿

西暦 _____ 年 ____ 月 ____ 日

申請者（所属・職名） _____

（氏名：自署） _____ 印

私（利用者）は、この度、関大デジタルホロスタジオによる計算機合成ホログラム干渉縞の描画サービスの利用を申請します。利用に際して、関大デジタルホロスタジオ描画サービス利用規約を理解しそれを順守することを誓約します。

なお、私は、関大デジタルホロスタジオ描画サービス利用規約に違反する行為があった場合、貴殿より製作物の貸与の拒否、貸与期限の更新を拒否されても不服を申し立てません。またその際、貸与中の製作物がある場合は直ちにそれを返還することを誓約します。

描画サービス利用条件(抜粋)

- 研究利用又はアート利用以外の目的で利用しないこと。
- 本描画サービスによって製作したホログラムを販売または譲渡しないこと。
- 本描画サービスによって製作したホログラムを第三者に貸与しないこと。
- 研究利用の場合は、研究成果を必ず論文誌、学会等に発表すること。また、公開に際して、共著者としてプロジェクト学内メンバーの氏名・所属を明示すること。
- アート利用の場合は、製作物を必ず展示会等の公開の場で展示すること。また、公開に際して、共同制作者としてプロジェクト学内メンバーの氏名・所属を明示すること。
- 上記の成果物の発表、製作物の展示等を本プロジェクトに報告すること。
- 干渉縞の描画品質や再生像の品質が不十分であっても不服を申し立てないこと。
- 本描画サービスによって何らかの不利益を被ったとしても、本プロジェクトの責任を一切問わないこと。

注意事項

- 書面審査あるいは干渉縞検査によって描画を拒否することがある。
- 製作物の所有権は原則として関大デジタルホロスタジオに帰属するが、利用者は 3 年間これを借用することができる。また、合意によりこれを更新できる。
- 利用者名や描画内容をホームページ等で開示する場合がある

申請事項

申請日: 年 月 日

申請者	氏名: 所属・職名:
申請者連絡先	住所: 電話番号: メール:
利用目的	研究利用 アート利用
研究内容要旨 (研究利用) 制作内容 (アート利用)	
成果物の発表予定 製作物の展示予定	
共著/共同制作として 記載する研究者名	
干渉縞ピクセル間隔 (水平方向×垂直方向)	
干渉縞ピクセル数 (水平方向×垂直方向)	
再生照明光	入射方向と角度(平面波の場合) 光源の中心位置(球面波の場合)
予想再生像を示す データ	
その他の連絡事項	

ホロスタジオ利用欄 -----

書面審査: 合 否 (理由:)

干渉縞検査: 合 否 (理由:)

貸与期間: 年 月 日 ~ 年 月 日